

法人（事業所）理念		社会福祉法人 心愛会 法人理念：一人ひとりが大切にされ、生きる喜びの分かち合える社会を目指します。						
支援方針		<p>“子どもとその家族の笑顔を更に増やすため、私たちに出来ることは何か” そのことを常に考えながら働きます。</p> <p>“得意、好き、できる”を更に伸ばし、本来持っている力を最大限活かしつつ地域で生活することができるよう支援します。</p> <p>“僕は、私は、かけがえのない存在だ” そう感じられるよう関わります。一人ひとりが自分を好きになること、また自信を持つことができるよう関わります。</p>						
営業時間		8 時	0 分	18 時	0 分	送迎実施の有無	あり	なし
支 援 内 容								
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ・一日の流れを視覚化し、分かりやすく提示し見通しを持って過ごしていただきます。 ・基本的な生活スキルについて、一人ひとりのペースに合わせた習得を支援します。 ・看護師により、医療的ケア等に対応します。 ・クッキング活動、給食、おやつ、摂食練習等を通し、食育を行います。 ・所持品の管理、また片付け等について分かりやすく支援します。 ・特性に応じ環境の調整を行います。 						
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ・中庭での活動（ブランコ・鉄棒・おいかげっこなど）、外出活動、室内サーキット、ムーブメント、お散歩等を行い身体を動かすことで、筋力の維持や向上を図ります。 ・手指を使う活動を取り入れ、微細な動きの習得を目指します。 ・ずり這い、四つ這い練習、立位練習、歩行練習を実施します。 ・感覚の特性（鈍麻、過敏）への対応を支援します。 ・プリントや自立課題、ゲーム等を通し、目や指先の運動を支援します。 						
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ・小集団での活動、また外出活動を通し、ルールやマナーの理解を促します。 ・日づけ、曜日、天気、スケジュールを視覚化します。毎日確認することで、1年の流れ、月の流れ、日々の流れなど時間の流れの理解を促します。 ・人との関わりの中から、良い行動、望ましい行動、また人との距離感について、学びを支援します。 ・“ちょっと頑張る事”を意図的に提示し、チャレンジを促します。小さな“できた”を積み重ねます。 ・自己選択、自己決定を支援します。 ・色や形、大小、数、重さ、空間など概念形成の理解を支援します。 						
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・口腔周辺の筋力を刺激する遊びを提供します。 ・オノマトペ等を使用し、言葉の持つ音やリズムの楽しさを伝え、言語理解につなげます。 ・絵カード、簡単な手話、PECS、文字、ジェスチャーなど多様なコミュニケーション方法を活用し【伝える・伝わる】を支援します。 ・感情や事物のマッチング等を通し、言語理解を促します。 ・表情、身体の動き、呼吸状態など様々な角度から子どもたちの気持ちを理解し、コミュニケーションを図ります。 						
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもたちにとっての、安心や安全基地となり、ゆるぎない信頼関係を築き、生きる力を養います。 ・かかり活動やお手伝いを通し、達成感や自己有用感が育まれるよう支援します。 ・活動を通し、人との関わり方や他者と過ごす際のルール等を学ぶことができるよう支援します。 ・思い通りにならないことへの対処方法、折り合いのつけかたなど、対面学習や体験から学んでいきます。 						
家族支援	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもへのかかわり方等について、勉強会を開催します。また、児童独自の広報誌“あおぞらクローバー”“ジャンプ”を通した情報発信を継続します。 ・保護者様の集まる機会を年間2～5回程度開催します。 ・保護者様の就労を応援すること、またレスパイト支援のため、延長をお受けします。 			移行支援		<ul style="list-style-type: none"> ・進学先、また新しい事業所が増える時、地域の園との併用時など適時申し送り書を作成し、先方と情報共有を行います。 ・情報が途切れず、連続性のある支援が提供できるよう、発達過程をつなぎます。 ・毎月の利用情報は相談支援専門員に集約します。適時必要な情報を共有していただきます。 		
地域支援・地域連携	<ul style="list-style-type: none"> ・ふくしま共生サポーター養成講座など障がい理解のための活動を行います。 ・地域のこどもクラブとの交流会を開催します。 ・外出活動を多く提供します。地域の施設活用を通し、地域の方々との交流を図ります。 			職員の質の向上		<ul style="list-style-type: none"> ・外部で行われる研修へ積極的に参加し、報告会にて周知しています。 ・法人研修（新人研修・コンプライアンス研修・接遇マナー研修・ハラスメント研修・障がい支援研修 基礎と実践など）を行っています。 ・児童部門では、毎月3例ずつ事例検討会を開催し、支援についての意見交換やファンリテーショングラフィックについて学びを深めています。 ・施設独自の研修（職場のルール・法令遵守 権利擁護・記録の書き方・BCP・事故発生・吐物処理・個人情報・身体拘束や虐待・感情コントロール・障がい疑似体験など）を行っています。 		
主な行事等	春の遠足・毎月の外出活動・保育参観（6月・11月）・プール開き・ミニ運動会・芋煮会・ありがとうおめでとうの会（小学校入学を祝う式典）・夏祭り（秋祭り）・おつかれさま会（年度末）・おしゃべりクラブ（重症心身障がい児者親の会）・マーガレットの会（ダウン症児者親の会）を含め保護者様の集まる機会 年5回開催など							